

4月1日：外国人の資金が再び流入、VN指数は1,210ポイント超えで 続伸

ベトナム株式市場は5日連続の上昇となった。それと同時に外国人投資家は再び買い越しに転じた。

ホーチミン市場の主要指標であるVN指数は2.07% (24.66ポイント) 高の1,216.1ポイントで引けた。これは3月18日以来の最高値圏である。

値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回り、334銘柄が上昇、106銘柄が下落し、47銘柄は変わらずだった。

同指数の上昇は証券会社のマーケットアナリストによって広く予想されていた。

「VN指数は今後1,200~1,210ポイントの強力な上値抵抗線を試しに行く。だが、この辺りは依然マーケットで利益確定売りが出てくる水準だ」 (バオベト証券の株式シニアアナリスト Tran Xuan Bach 氏)

「高値近くの1,200ポイントへ3日続伸したので、大きな変動は避けられない」 (MB証券のアナリストが水曜日に発行した顧客向けレポート)

「全体的にマーケットは優良株が引っ張る流れであり、1,200ポイントの上値抵抗線を抜ける可能性はかなり高い」 (同証券会社)

出来高は依然として高い水準で売買高は6億7,283万株以上、売買代金は約195億ドルであった。

VN30指数も2.5% (29.92ポイント) 高の1,226.16ポイントだった。同指数組入銘柄のうち19銘柄が上昇、1銘柄のみ下落した。

セクター全体が買われ、不動産、銀行株は引き続きマーケットの上昇に寄与した。

その中でも上昇率トップはビンググループ (VIC) で4.33%高。続いてホアファットグループ (HPG) が2.63%高、ベトコムバンク (VCB) が2.22%高となった。

マーケットの寄与度上位 10 銘柄にはビンホームズ (VHM) 、ビナミルク (VNM) 、ベトナム投資開発銀行 (BID) が入った。それぞれ 1.75~2.64%上昇した。

ハノイ市場では、HNX 指数は 2% (5.7 ポイント超) 高の 292.4 ポイントだった。

HNX30 指数は 3.47%高の 436.26 ポイントだった。

国内投資家は約 33 億 2,000 万ドルを買い入れ、売買高は 1 億 9,057 万株以上となった。

その一方で、外国人投資家は 256 億 1,000 万ドルを買い越した。ホーチミン市場で 452 億 6,000 万ドルを買い越したが、ハノイ市場で 110 億 5,000 万ドル、UPCOM 市場で 86 億ドルのともに売り越しとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。